

Why?

なぜ、職場体験するの？

「仕事をする」「社会に出て働く」ということは、皆さんにとってまだ随分と先のことのように思えるかもしれませんが、「ずっと子どものままでいたい」そう思っている人もいないかもしれません。では、なぜ中学生のときに職場体験をして仕事について考える必要があるのでしょうか？

「働く」ということは単にお金を稼いで生活する手段ではありません。「働く」ということを通じて仲間や友人、社会との信頼関係を築くことができそして何より、自分自身への誇りや生きている充実感を得ることができるのです。

皆さんが将来仕事に就くのであればできれば、自分の興味のある、もしくは自分に向いていると思えるような仕事に就いてもらいたいものです。ただ、そういった自分に向いている仕事は「探せば見つかる」というものでもないのです。いろいろな経験、勉強をしていくなかでたまたま『出会う』ものだと思います。

だから、社会に出て仕事に就くまで十分な時間と余裕のある今からいろいろな**体験**やさまざまな**挑戦**をして、自分の興味のあること、好奇心が刺激されるものを見つけていって下さい。



『これはいったい何だろう？』
『これはどうして起こったのだろう？』

日々の勉強の中でそんなふうを感じることは、働くことへの入り口であり、自分の興味のある仕事や職業へとつながっていくのです。

職場体験では、何か一つでいいから新たな発見、自分が興味のあるところを探していきましょう。

What?

「職場体験」とは・・・！

新たな自分を発見する場



初めての体験や経験を積むことで、自分の新たな可能性を見出すこともあります。積極的に色々なことを挑戦してみましょう！

社会的スキルを身に付け人間関係の大切さを学ぶ場



親や先生以外の「大人」とコミュニケーションを取ることで、社会人としての基本的なマナーや言葉遣いを身に付けることができます。せっかくの機会なので、積極的に職員さんとお話するように心がけましょう！

学校と社会をつなぐ場



職場体験を通して、学校での勉強が社会でなぜ大切なのか、どのように役立つのかを知ることができます。学ぶことや働くこと、生きることの大切さを体験を通して感じてきましょう！

親に対して改めて「感謝」の気持ちを持てる場



職場体験を経験することで、改めて親が家族のために働いていることに感謝する気持ちが生まれます。職場体験をした後は、親と「仕事」や「働くこと」「将来の夢」等について話してみましょう！

Attitude

職場体験への心構え



1. 職場は「はたらく」場です

社員の皆さんはいつも通り仕事をしている中で、体験を受け入れてくれます。職場体験の日は「社員の一員」になった気持ちで行動するように心がけましょう。職場に入ったら、必ず会社の担当者の指示に従って行動しましょう。

2. 時間は必ず守りましょう

5分前、10分前の行動を心がけ、必ず時間に遅れないようにしましょう。学校にルール(校則)があるように職場にもルール(社則)はあります。「時間に遅れると周りに迷惑をかけてしまう」ということを頭に置いて行動するようにしましょう。

3. 質問はドンドンしましょう

仕事の内容をよく聞き、わからないことがあれば積極的に質問しましょう。わからないまま仕事を進めた場合、あとで問題になることもあります。また、せっかくの機会なので担当者に「なぜこの仕事に就いたのか？」「仕事のやりがいはいか？」など自分の気になる事を質問するのもいいかもしれません。

4. 服装や身だしなみを整えましょう

清潔感のある不快感を与えないような身だしなみを心がけましょう。「おしゃれ」と「身だしなみ」は違います。違いを理解して、その場にふさわしい服装をまとうましょう。

5. 挨拶とお礼ははっきりと

基本は自分からの元気な挨拶と、お礼をはっきり伝えることです。忙しい中、皆さんの職場体験のために時間を割いていただいている会社の担当者の方には、元気よく挨拶して、作業が終わったら感謝の気持ちを込めてお礼を伝えましょう。